

平成27年3月11日

（あて先）熊本市長

住所 熊本市中央区
団体名 妊娠・出産・子育て情報ネットワーク うみ・つき
代表者 職名 代表 氏名 宮脇 倫子



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成26年4月1日付け指令（市協）第1-3号により、平成26年度熊本市市民公益活動支援助成金の交付を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

心と体の癒し方・治し方講座

2 助成事業の実施期間

平成26年4月1日 ～ 平成27年3月11日

3 助成事業の内容

うみ・つき“心と体の癒し方・治し方講座”として、「心・体・意識」について学ぶ体験会や3つの講座を実施した。

4 事業の成果

助産師、保健師、教職員、医療従事者、セラピストなどの専門職の方が受講し、心と体を癒し治す実践的な技術と知識を身に着けた。それぞれが現場にて生かすことで、予防医学的な側面からみても、莫大な額で経済負担となっている医療費の削減に影響を与えることができると思われる。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

	平成26年度
事業名	心と体の癒し方・治し方講座
目的	活動を開始して5年が経った当団体は、これまで、妊娠・出産・子育てをする母親を対象にセルフケアを学ぶ活動を行って来たが、もっと深く学びたい、専門職の立場から学びたいとの声を受け、次年度は、母親をケアする立場にある方・人と関わる仕事をする方を対象に広げ、心と体の癒し方や根本からの治し方を学ぶ講座を開催する。専門職の方が心や身体をケアする力を付けることで未来を託す子どもたちや母親などを支えるスペシャリストを育成することを目的とする。
事業期間	平成26年4月 ～ 平成27年 3月
具体的な事業内容	母親をケアする立場にある方・人と関わる仕事をする方、未来を担う子どもと関わる方たちに贈る“心と体の癒し方・治し方講座”を開講。海外での経験も豊富な専門家を講師に迎え、心や体の根治療法や体を整え、心を元気にする手法を具体的に学び、助産ケア・患者ケア、保護者対応、クライアントサポートなどの実践に役立つ内容をテーマとした。 1 プログラム検討会 開催日:平成26年4月24日 内容:講師陣(3名)とともに、プログラムの検討を行った。 2 無料説明会及び体験会 開催日:平成26年4月26日 内容:講座内容の説明や導入的な講座を行った。 3 開講式 開催日:平成26年5月17日 参加者:19名 内容:講座のスタートにあたり、スタッフの挨拶などを行いました。 4 講座実施 <u>カウンセリング素質アップ講座(講師:カウンセラー 山本みゆき) 全6回</u> 《人間関係と心身のつながりについて、最新の科学研究(脳科学、心身医学、免疫心理学、社会心理学)に基づいた理論を学び、人の心に深く触れ、効果的に寄り添うための感性と技術を磨いた》 開催日:5月17日・31日、6月14日・28日、7月5日・19日 参加者:各12名(資料のみ7名)+スタッフ <u>操体法・頭蓋仙骨療法講座(講師:整体師 坂田道音) 全10回</u> 《根治療法を身体の歪みの整え方から食事療法まで、実践に役立つ手当て法として演習と共に学んだ》 開催日:8月30日、9月13日・20日、10月 4日・11日・18日・25日、11月1日・8日・22日 参加者:各12名+スタッフ <u>心と体のホリスティックケアマスター講座(講師:カウンセラー 茂藤かおり) 全6回</u> 《分子整合栄養学や心理学から心と体のあり方を見つめ、バランスを取る手法を学び、実践につなげるまでを学んだ》 開催日:12月 6日・20日、1月10日・24日、2月7日・14日 参加者:各12名+スタッフ



具体的な 事業内容	5 閉講式 開催日:平成27年2月14日 参加者:12名＋スタッフ 内容: 修了生の成果発表と交流を行った。
活動場所	熊本市市民活動支援センター・あいぽーと(熊本市中央区大江5-1-1)
期待される 効果	予定より参加者が増え、テキストのみを希望される方も現れるなど、活動の重要性を実感した。助産師、保健師、教職員、医療従事者、セラピストなどの専門職の方が受講し、心と体を癒し治す実践的な技術と知識を身に着けることができた。それぞれが現場で生かすことで、熊本市民が心身ともに健やかで幸せな日常を過ごすためのサポートができ、予防医学的な側面から見ても、莫大な額で経済負担となっている医療費の削減に影響を与えることもできると期待される。また、1 年間共に学んだ仲間として、さらに学びを深め合えるつながりができ、受講生の中には、今後講師となり得る方が誕生するなど、今後も継続して事業を行っていくことができる。

事業収支決算書

項 目		金 額 (円)	内 訳
収 入	自己資金	179,400	受講料 (@600×12名×22回) 事業収益 資料のみ (@500×7名×6回) その他
	市民公益活動支援助成金	250,000	当該事業助成金交付決定額
	その他の補助金・助成金		
	寄附金・協賛金		
	その他		
	計	429,400	
支 出	助成対象経費	人件費	
		報償費	257,000 検討会 @5,000×3名=15,000 講座 @5,000×延べ22回=110,000 託児費@1,000×3時間×2名×延べ22回=132,000
		役務費	30,400 チラシ印刷代 @30×300枚=9,000 パンフレット印刷代 @58×100部=5,800 チラシ送料 @360×20か所=7,200 広告料 @3,000 インク代 @5,400
		使用料・賃借料	
		消耗品費	142,000 テキスト資料代 @500×18部×6回=54,000 @500×11部×10回=55,000 @500×11部×6回=33,000
		旅費	
		備品購入費	
		その他	
		小計	429,400
	助成対象外経費		
		小計	
	計	429,400	